

# 国文白百合

51

- 『古今集』賀の部から物名の部までの構造  
—左右対称の対応関係という観点からの分析— …………… 平沢竜介…1
- 『堤中納言物語』「逢坂越えぬ権中納言」に根合わ  
せが描かれている意味—競べ馬と比較して—……………若狭祥子…24
- 正宗白鳥「旧友」論—宗教心— …………… 佐藤ゆかり…38
- 安岡章太郎「悪い仲間」と  
遠藤周作「白い人」に描かれる戦争 ……………大塩香織…50
- 
- 国語国文学科第五十一回生卒業論文題目……………61  
大学院修士課程国語国文学専攻第二十四回生修士論文題目……………63

## 国文白百合投稿規定

- 一、本誌への投稿資格は、白百合女子大学国語国文学会会員に限ります。
- 一、投稿論文の採否には、本誌編集委員会があたります。
- 一、投稿論文の枚数は、四百字詰原稿用紙三十枚を原則とします。
- 一、投稿論文の原稿はお返ししません。
- 一、投稿論文は、正副合わせて二部お送りください（コピーでも可）。
- 一、本誌五十二号（令和三年三月刊行予定）の投稿締切は、令和二年九月二十五日です。
- 一、投稿論文の送付先は、白百合女子大学国語国文学科研究室です。

## 編集後記

国文白百合51号をお届けします。今回は四編を掲載いたしました。新たな半世紀に向けての最初の一步となります。新たな、と言えば、近年ではゼミの発表形式

式やレポート指導の方法も様変わりしました。ゼミ生との連絡はラインやスラック、資料はペーパーレス、クラウドでファイルを共有できるようになりました。複数でチャットしながら共有ファイルで作業できるので、いつでも、バーチャルでゼミを出来るわけです。しかし、だからこそ、定期的に直接会って話すことの意義が一段と大きくなると思います。会えば、いきなり深いところまで行けるので成果も大きいですが、それだけハードルが高くなるので、便利さイコール安易さというわけではありません。本誌にその成果が反映するまで、まだもう少し時間がかかるかもしれませんが、見守っていただければ有難く存じます。（井上）

『国文白百合』 51号

非売品

令和二年三月十五日 発行

〒一八二―八五二五

東京都調布市緑ヶ丘一―二五

白百合女子大学国語国文学研究室内

編集

発行 白百合女子大学国語国文学会

（電）〇三―三三二六―五〇五〇（代表）